

○ 草の根パートナー型

平成14年度 採択内定案件

I. 提案事業の概要	
1. 国名	ミャンマー
2. 事業名	タバウン郡区 農村貧困削減プログラム
3. 事業の背景と必要性	プロジェクト実施予定地域のエーヤワディー管区タバウン郡区は、低地である上に、陸路が未整備であり、同管区の中でもっとも孤立し、開発から取り残されている郡区となっている。地域住民のほとんどは農民であるが、頻発する洪水のため（過去10年の間に、緊急援助を必要とする規模の洪水が、1996、97、2002年に起きている）、低い生産性とそれに伴う経済的困難を強いられている。食料の安定供給、農業外所得の向上、栄養改善を実施し、自然災害に対する地域住民の脆弱性を減少することは同地域の火急のニーズである。
4. 事業の目的	食料入手の脆弱性が減少し、住民の所得が向上することにより、地域の貧困が削減する。
5. 対象地域	エーヤワディー管区タバウン郡区
6. 受益者層	直接受益者：15村落区に住む住民約30,000人 間接受益者：タバウン郡区全体に住む住民約120,000人 また、特に女性と子どもが裨益することが目指される。
7. 活動及び期待される成果	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域住民が組織化されキャパシティが育つ 指標： <ul style="list-style-type: none"> ● コミュニティー災害対策活動が実施されている ● 地域における農産物の生産性が向上する 指標： <ul style="list-style-type: none"> ● 農産物の年間生産種類・量 ● 家庭で消費する食物を生産している世帯数の割合 ● 世帯所得の向上 指標： <ul style="list-style-type: none"> ● 世帯収入の収入源（それぞれの割合を含む） ● 食費に費やされる世帯収入の割合 ● 栄養・衛生に関する意識が高まる 指標： <ul style="list-style-type: none"> ● 研修で学んだ食品利用法を一つでも利用している母親の人数
8. 実施期間	2004年5月～2007年4月（3年間）
9. 事業費	第一年度契約金額：17,550千円（精算金額：17,384千円） 第二年度契約金額：14,963千円
10. 事業の実施体制	ミャンマーに駐在する日本人プロジェクトマネージャーが事業全般の運営に責任を持ち、パートナー組織であるワールド・ビジョン・ミャンマーの全面的なバックアップのもと事業実施にあたる。プロジェクトサイトでは、フィールド・マネージャー、農業技術専門スタッフ、コミュニティー開発普及員、会計補助等のスタッフから成るローカルスタッフがプロジェクトチームを形成し、地域住民の参加を得ながら日々の活動を遂行する。
II. 実施団体の概要	
1. 団体名	特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
2. 活動内容	子どもを中心に据えた緊急・復興・開発援助を次の分野で実施している：教育・医療／保健衛生・農業・食糧・水・経済開発・職業訓練・指導者養成等
3. 対象国との関係、協力実績	<ul style="list-style-type: none"> ● タバウン郡区洪水復興緊急支援（エーヤワディー管区、1997、2002） ● サウス・ダゴン郡区リプロダクティブ・ヘルスプロジェクト（ヤンゴン管区、2000-2002） ● ドーボン郡区教育支援プロジェクト（ヤンゴン管区、2002～） ● コミュニティー参加型保健・教育プロジェクト（エーヤワディー管区、2002年4月～） ● バ・アン郡区洪水復興緊急支援（カレン州、2002年10月～）